

■JAFMEC賛助会委員会オンラインセミナープログラム概要一覧(2024年度版)

2024/12/1更新版

全体 案内	…官公庁職員、連合会構成員、賛助会員の方でも受講可能です。
一部 案内	…官公庁職員、連合会構成員のみ受講可能です。(賛助会員は受講できません。)

※【再】…再開催:前年度開催セミナーです。

プログラム No.	プログラム名	概要
171	ダンパーの概要	ダンパーの選定方法、注意点の説明。
172	過熱蒸気と減温システム 一ごみ焼却施設における余熱利用(温水製造)ー	地方自治体に設置されているごみ焼却施設で利用される減温システムについて解説します。蒸気は加熱媒体として非常に優れており、産業界においても最も使われる熱媒体の一つです。ただし、蒸気には飽和蒸気と過熱蒸気の二種類があり、それぞれの特性が違い設計の仕方も異なります。今回のセミナーでは、過熱蒸気と飽和蒸気の違いにフォーカスして、減温システムによる最適な設計についてご紹介させていただきます。主な内容①過熱蒸気と飽和蒸気 ②減温器の種類 ③減温システムのチェックポイント ④ケーススタディ
173	貯水槽(受水槽)更新時期と方法について【再】	貯水槽(受水槽)はライフラインを守るために定期的な補修と更新が必要です。水槽の更新時期と使用中の建物においても断水なしで更新できる「片槽毎更新」について紹介・説明させていただきます。
174	光の基礎知識【再】	照明の用語やメーカーカタログの見方などを分かりやすく解説します。
175	プール水質に関する基礎知識【再】	プール水質基準について詳しく説明
176	太陽光と電気自動車を活用した防災型電源・蓄電システムのご紹介【再】	太陽電池、産業用リチウムイオン電池、EV充電器を組み合わせた建物や電力系統間で電力を融通する自家消費型エネルギーシステムである「EVOXシステム」の仕組みや機器概要、機能や特長等について紹介・説明をさせていただきます。
177	ポンプの基礎知識	ポンプの原理、特性、構造の説明や給水方法を説明いたします。
178	技術計算ツール TLV ToolBox (無料アプリ)の活用方法ご紹介	「蒸気・ドレン回収・水・空気・ガスの配管設計」、「ドレン回収のメリット計算」など50種類以上の技術計算がスマートフォンやタブレット端末などのモバイル上で行えます。事例を通して活用方法をご紹介します。
179	プール設備設計お役立ち情報【再】	プール水質基準 ろ過システム 機械室に必要な設備をかんたんにご紹介
180	照明の基礎【再】	照明用語や照明特性表の記載内容の説明、オフィスなどの屋内照明設計時の注意点について説明する。
181	送風機の基礎【再】	送風機の原理、送風機の種類/分類、送風機の特性について全般的にご説明いたします。
182	送風機トラブル事例【再】	送風機のトラブル事例を説明させて頂き、設計時に注意して頂きたいことを説明します。
183	耐火二層管の優れた性能	耐火二層管の歴史や特徴と進化について
184	フル3次元建築設備CAD「CADEWA Smart」のご紹介	建設業界の課題解決へ「賢さ」をまとったフル3次元建築設備CAD「CADEWA Smart(キャデワ スマート)V5」をご紹介します。
185	R32冷媒採用ビル用マルチエアコンの導入、施設についてのガイドラインについて	R32冷媒を採用したビル用マルチエアコンを安全に使用して頂くための日本冷凍空調工業会ガイドライン(GL-20、GL-16)のポイントを抜粋してご紹介・ご説明させていただきます。
186	超高感度煙検知システムとドライミストのご紹介	超高感度煙検知システムのシステム構成や導入対象の紹介とドライミストのシステム紹介と採用事例について
187	VAV・GAVの概要	VAV・GAVの選定方法、注意点の説明。
188	地下貯蔵タンクの設置と維持管理【再】	地下タンクごとの維持管理及び規制について説明します。
189	積算拾い・見積ソフト「見積CRAFT DX」と「RIBCデータ連携オプション」のご紹介	時間外規制開始！デジタル技術の活用により拾いを含む積算業務の時短を実現した積算拾い・見積ソフト「見積CRAFT DX(クラフト ディーエックス)V2」拾い機能「をメインにご紹介いたします。
190	貯湯槽コイルはなぜ壊れる？-ストールによる破断トラブルとその解消方法-	病院でよく見られる給湯設備である貯湯槽において「ウォーターハンマーが発生する」、「定期的に貯湯槽が腐食・破損する」等のトラブルはありませんか？このような場合「ストール(ドレン滞留)現象」が発生している可能性が高いと言えます。今回のウェビナーでは「ストール(ドレン滞留)現象」のメカニズムとその解消方法について紹介いたします。【主な内容】:「ストール(ドレン滞留)現象」とは？、「ストール(ドレン滞留)現象」によりどのような問題が発生するのか？、「ストール(ドレン滞留)現象」発生条件とメカニズム ・「ストール(ドレン滞留)現象」を解消する方法 -EasiHeat-
191	消火ポンプについて	各種消火設備システムの概要から、消火ポンプ機能・構造、選定について解説いたします。
192	EOファンとトロフィット事例の紹介&今後の展望 ~カーボンニュートラルに向けて~	厳しい欧州エネルギー関連規制を優れた省エネ性能でクリアしているEOファンは、INV機能を内蔵コンパクトかつ軽量の空調・換気システム用ファンです。2050年カーボンニュートラルが目標とされる中、ソリューションの一つとして活用が期待されます。既設空調・換気システムのリニューアルなど活用事例をご紹介します。
193	空調用エアフィルタの基礎【再】	空調用エアフィルタの基礎知識。
194	ヘルスケア産業(病院)の方向け 蒸気加湿器 Direct steam injection humidifiers	衛生環境に対する意識はこれまで以上に高まっています。ウイルスへの対策が注目される昨今、加湿は特に重要なファクターとして位置づけられています。蒸気加湿による空気加湿は、使用する水が細菌の繁殖を引き起こさない100℃の温度に加熱されるため、完全に無菌の大気湿度を生成します。今回のセミナーでは、医療機関(患者様)への加湿という視点から、加湿の重要性、必要とされる蒸気の本質、最適なシステムについて紹介いたします。【主な内容】:加湿の重要なファクター ・加湿方法の比較 ・加湿に必要な蒸気の本質とは？ ・最適な蒸気加湿システム
195	ボイラの基礎知識	ボイラとはどんな機械・ボイラ製造許可/取扱適用区分製品の特長
196	WELL認証と照明設計のポイント【再】	人の健康に配慮したオフィス、WELL認証が求める要素と照明設計時のポイントを解説します。
197	温水システムによる省エネ手法	主要温水機の種類・真空式温水機の原理・熱源のベストミックス・ハイブリッド給湯システム
198	超高層マンション給水システム	高層建築向けの給水装置の選定やゾーニング計画について、テララとしての見解を説明させていただきます。
199	ステンレスタンクの用途と材質選定のポイント	空調、衛生設備に使用されるステンレスパネルタンクをはじめとした様々なステンレスタンクの用途と材質選定のポイント、変遷やトラブル事例などを紹介・説明させていただきます。
200	地下貯蔵タンクの概要 【再】	地下タンクの種類・設置方法・法令について説明します。
201	三菱電機 R32冷媒採用ビル用マルチエアコン説明会	昨今の冷媒動向、及び関連するガイドラインの説明を通し、R32冷媒を採用するビル用マルチエアコンにおける設計上の注意点を説明いたします。また、R32冷媒を採用した三菱電機の新型ビル用マルチエアコンをご紹介します。
202	災害時における受水槽の役割【再】	災害時における受水槽の役割及び弊社製品の特長紹介
203	建築設備CADレプロの紹介(機械作図編)【再】	BIM対応建築設備CADレプロの紹介です。レプロの特長から機械設備設計の業務効率を向上させる機能について説明いたします。
204	建築設備CADレプロの紹介(電気作図編)【再】	BIM対応建築設備CADレプロの紹介です。レプロの特長から電気設備設計の業務効率を向上させる機能について説明いたします。
205	【続編】だれもが使いやすいブリックトイ計画~つくてみよう! A-SPECでいいトイレ!~	ブリックトイ空間を自動設計するクラウドサービス「A-SPEC」を使いながら、快適なトイレ空間の設計知識を学べます。※ネットが繋がるPC、タブレット、携帯、をご用意ください。
206	燃料移送ポンプ内蔵製品のご紹介【再】	非常用自家発電設備に燃料を移送するポンプ・モーターが、大雨や記録的豪雨、洪水、津波などによって浸水することを防止するポンプエアシャッター及び、ポンプ内蔵製品をご紹介します。
207	建築設備CADレプロの紹介(機械BIMデータ連携編)【再】	BIM対応建築設備CADレプロの紹介です。建築BIMソフトとの連携、設計支援する他アプリケーションとのデータ活用及び空調機器表などExcel形式の情報とレプロで登録した属性情報を相互で連携する「データリンク機能」について説明いたします。
208	建築設備CADレプロの紹介(電気BIMデータ連携編)【再】	BIM対応建築設備CADレプロの紹介です。建築BIMソフトとの連携、設計支援する他アプリケーションとのデータ活用及び分電盤表などExcel形式の情報とレプロで登録した属性情報を相互で連携する「データリンク機能」について説明いたします。
209	冷却塔の概要【再】	冷却塔の種類、構造及び使用用途、設置場所に対する注意点。
210	電気通信ケーブルの地中配管設備における防水対策・耐震対策事例について【再】	近年激甚化する豪雨や地震による自然災害から電気通信設備を守るために、どのような対策をとれば良いのかを実際の事例等も交えながら説明いたします。